



鎌倉市スマートシティ市民対話 報告書

鎌倉市共創計画部政策創造課

目次

鎌倉市スマートシティ市民対話概要／市民対話の目的とプロセス	p.2
市民対話実施の背景と目的	p.3
市民対話の進め方	p.4
市民対話結果サマリー	p.5
市民対話全体のアウトプット	p.7
市民対話各回のアウトプット	p.15
11月18日（水） 18:00-20:00	p.15
11月21日（土） 10:00-12:00	p.23
11月21日（土） 14:00-16:00	p.31
まとめ まとめと今後について	p.39
付録：事前配布資料	p.41

鎌倉市スマートシティ市民対話概要

市民対話の目的とプロセス



市民対話実施の背景と目的

背景

- 鎌倉市が抱える社会課題の解決をはじめ、誰もが生涯にわたって、**自分らしく安心して暮らせる共生社会**を築き、**今まで諦めていたことができるようになる社会**を目指し、スマートシティの取組を鎌倉市では推進している。

目的

- 市民対話では、**参加者が直面している日常の困りごと**や、**理想とする未来の暮らし方**について、対話を通じて皆で問題を共有し、スマートシティによる解決策のヒントをともに考え、参加市民との共創関係を構築する。
- 機運の醸成及び普及啓発するための市民対話の映像等の広報コンテンツを制作する。

- ① 11月18日（水）18:00-20:00
- ② 11月21日（土）10:00-12:00
- ③ 11月21日（土）14:00-16:00

市民対話の進め方

1. スマートシティについての理解を深める（45分）

1. イントロダクション（10分）
 - 鎌倉市とファシリテーターより、市民対話の目的、進め方、市長からのメッセージ、広報のための撮影について共有。
2. チェックイン（5分）
 - Zoomのチャット機能の練習も兼ねて、次の問いに対する答えを各自チャットに書き込む。
 - 問い：「スマート」と聞いて連想した言葉は？（アウトプット1）
3. 鎌倉市よりプレゼンテーション（20分）
 - 鎌倉市より、スマートシティに取り組む背景やスマートシティ基本構想策定に向けた基本方針について、参加者へのアンケートなども途中に実施しながら共有。（アウトプット2）
4. チャットメッセージ共有（10分）
 - 鎌倉市のプレゼンテーションを受けて、「ざっくり一言で言うと、スマートシティって『〇〇』なんですね。」の〇〇に対応するメッセージを各自チャットに書き込む。（アウトプット3）

2. スマートシティで解決したい日常の困りごとを抽出する（30分）

1. ブレイクアウトルーム（20分）
 - オンライン上で3～4人組の部屋を作り対話。部屋に別れた後、まずは「今日早起きした」順に「あいさつ」と「名前」を言って自己紹介した後、次の問いについて自由に対話
 - 問い：（スマートシティで）自分や周りの人のために解決したい日常の困りごとは？
2. チャットメッセージ共有（10分）
 - 参加者同士の対話を受けて、問いに対する答えを各自チャットに書き込む。（アウトプット4）

3. 理想や夢の暮らしを実現できるスマートシティを想像する（45分）

1. チャットメッセージ共有（5分）
 - スマートシティの理想について対話する前に、理想の真逆となる次のお題について各自チャットに書き込んでもらうことで、大切にしたい観点を発見するきっかけにする。
 - お題：こんなスマートシティは嫌だ（アウトプット5）
2. ブレイクアウトルーム（20分）
 - 先ほどと同じ部屋に別れた後、次の問いについて自由に対話。
 - 問い：もしたった一つスマートシティで理想や夢の暮らしを実現できるとしたら、何をします？（お金持ちになるはNG）
3. チャットメッセージ共有（10分）
 - 参加者同士の対話を受けて、問いに対する答えを各自チャットに書き込む。（アウトプット6）
4. チェックアウト（5分）
 - 本日の対話を受けて、改めて次の「ざっくり一言で言うと、スマートシティって『〇〇』なんですね。」の〇〇に対応するメッセージを各自チャットに書き込む。（アウトプット7）
5. クロージング（5分）
 - 鎌倉市より、今回の市民対話の結果をどう活かしていくか、参加後アンケートについて共有し終了。



市民対話結果サマリー

市民対話結果サマリー

実施日時（3回すべて同内容）

- ① 11月18日（水）18:00-20:00
- ② 11月21日（土）10:00-12:00
- ③ 11月21日（土）14:00-16:00

- 全3回のオンライン市民対話を実施し、100名超の申込があり、当日は70名超の市民が参加した。
- 鎌倉市として考えているテクノロジー活用は目的ではなく手段であり、「誰もが生涯にわたって自分らしく安心して暮らせる共生社会の実現」が目的であるということは、対話後のスマートシティへの印象からも共感されたと思われる。
- 市民対話の中では、「人とのつながり」「多様な生き方」「みんなで解決する」といったキーワードに焦点があてられており、人を中心としたまちづくりを促進できるようになることが、スマートシティへの期待ととらえられるだろう。

スマートと聞いて連想した言葉 （アウトプット1）

- 便利（10）
- 賢い（9）
- オシャレ・洗練（8）
- DX（デジタルトランスフォーメーション）（8）

鎌倉市プレゼン直後の スマートシティへの印象 （アウトプット3）

- 住みやすい・生きやすいまち（24）
- 未来への持続的・継続的発展の手段（17）

対話後のスマートシティへの印象 （アウトプット7）

- 人と人とのつながり（16）
- 人らしく生きられる理想の実現（15）
- 多様性を認め合うまち（8）

急激な社会変化や今後への不安 （アウトプット2）（複数選択）

- 子どもの世代の将来が不安：66%
- 将来的に、漠然とした不安を感じている：35%
- あまり不安を感じない：25%

解決したい日常の困りごと （アウトプット4）

- 近所や世代間のつながり・助け合いが少ない（15）
- 高齢者等のITリテラシー格差が拡大する（13）
- 交通渋滞が多い（10）
- 移動手段が減って買い物等に困る（9）
- メジャーでない地元の情報を知りたい・伝えたい（7）

スマートシティで避けたい状態 （アウトプット5）

- 人と会わなくても何でもオンラインでできる（21）
- 考えなくても良くなる（10）
- 人が選別・管理・監視される（10）
- 手続きがかえって複雑になる（8）
- ITありきで使えない高齢者等が暮らせない（7）

スマートシティで実現したい暮らし （アウトプット6）

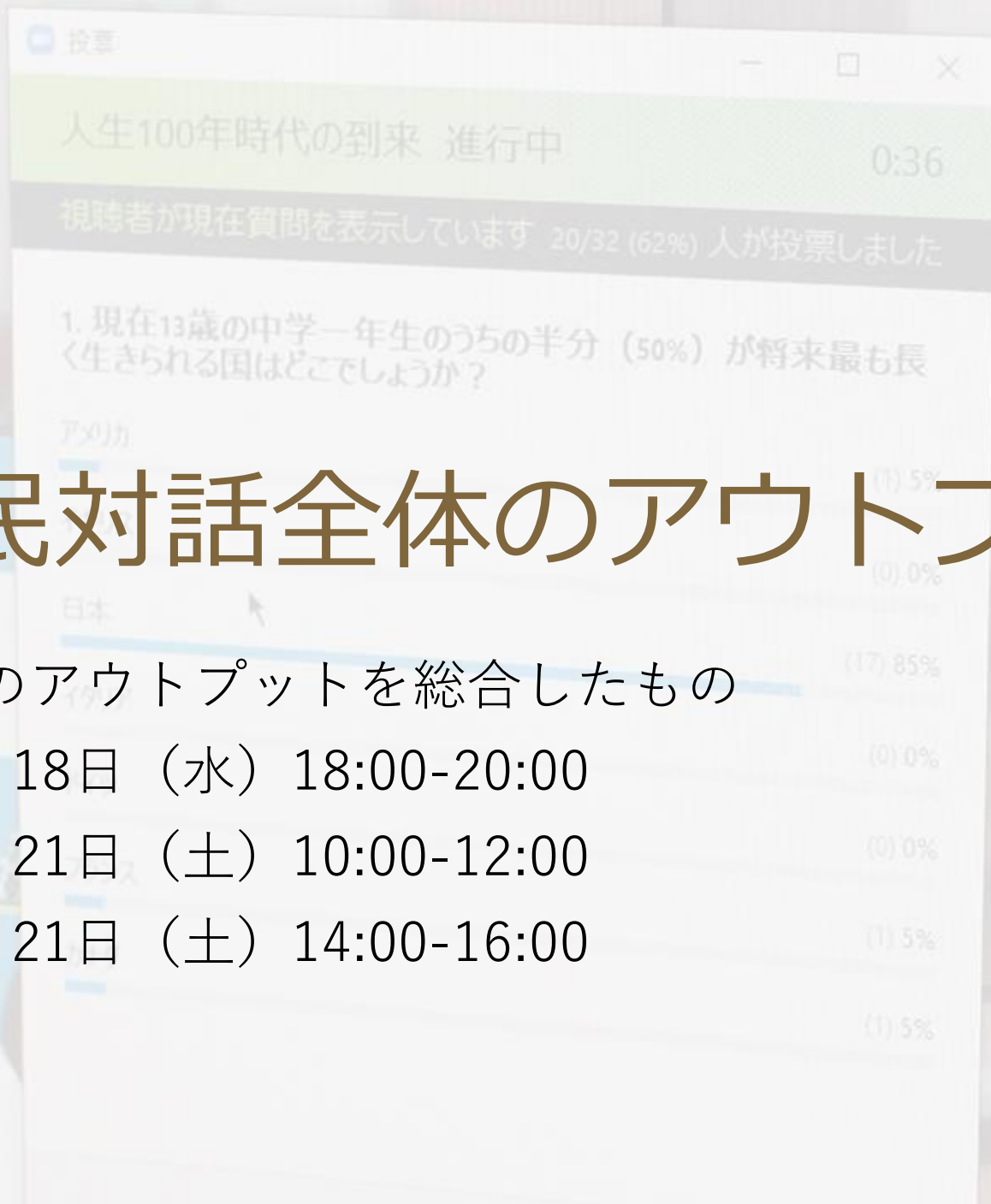
- 近所や世代間のつながりを促進する（22）
- 多様な生き方を尊重する（8）
- 地元で働ける場をつくる（8）
- 地域課題を見える化してみんなで解決する（7）

※括弧内の数字は関連コメント数。
参加者総数1割以上のものを抽出。

市民対話全体のアウトプット

3回分のアウトプットを総合したもの

- ① 11月18日（水） 18:00-20:00
- ② 11月21日（土） 10:00-12:00
- ③ 11月21日（土） 14:00-16:00



アウトプット1

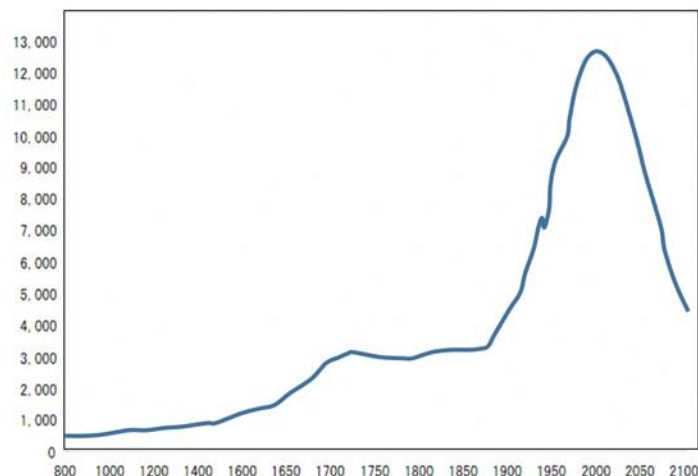
問い：「スマート」と聞いて連想した言葉は？

- **便利** (10)
- **賢い** (9)
- **オシャレ・洗練** (8)
- **DX (デジタルトランスフォーメーション)** (8)
- 効率的 (6)
- 無駄がない (6)
- 簡単 (5)
- なめらか (スムーズ) (4)
- 持続可能 (3)
- 暮らしやすい (QoL向上) (2)
- つながる (2)
- データ駆動 (2)
- 新しい・革新的 (2)
- 早い (2)
- 予防予知 (1)
- 流行 (1)
- スマートフォン (1)
- まとまりがある (1)
- 気楽 (1)
- 冷静 (1)
- 大人から子どもまで (1)
- 白 (1)
- お高くとまっている (1)

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

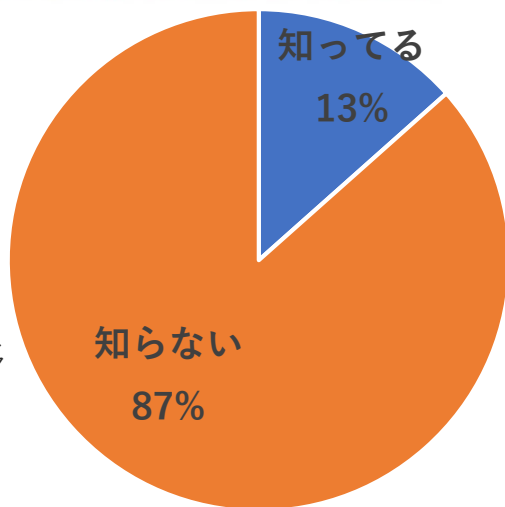
アウトプット2 鎌倉市プレゼンテーション アンケート

これは何のグラフでしょう？

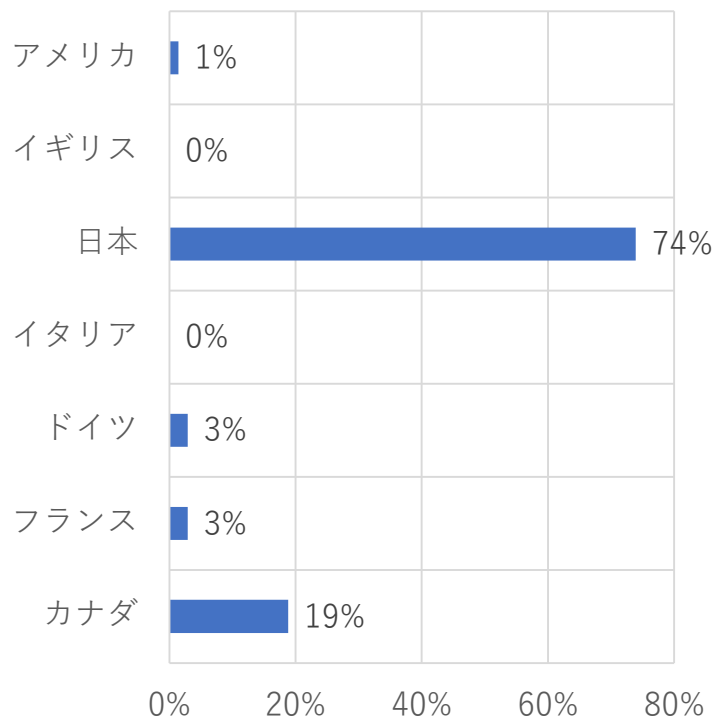


答え：国内人口の推移
(含予測)

回答数n=67



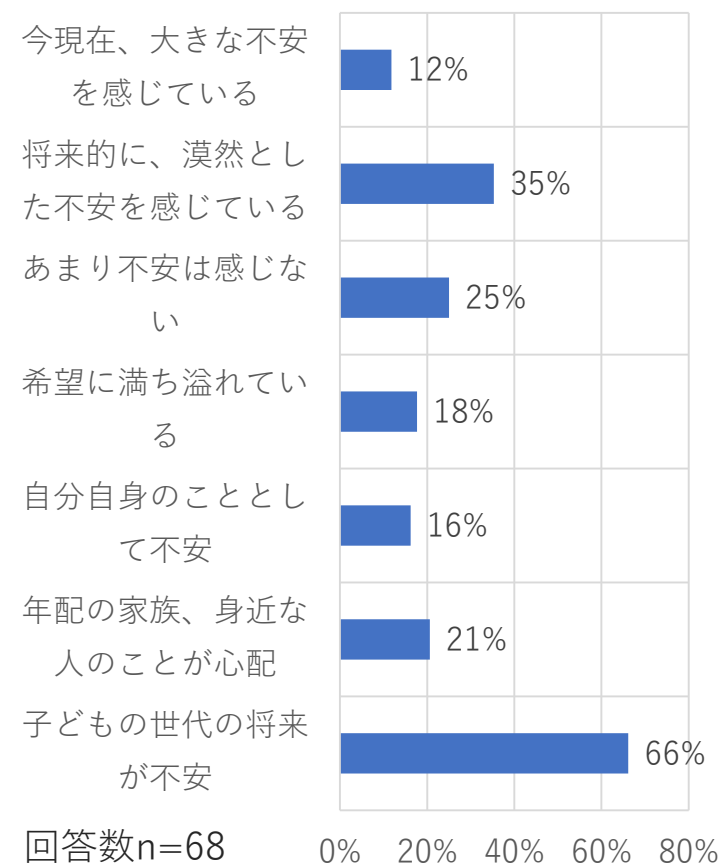
現在13歳の中学一年生のうち半分（50%）が将来最も長く生きられる国はどこでしょうか？



答え：日本

回答数n=69

急激な社会の変化や今後、不安を感じますか？（複数選択）



回答数n=68

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

- **住みやすい・生きやすいまち (24)**
- **未来への持続的・継続的発展の手段 (17)**
- 魅力を付加する手段 (2)
- 希望 (2)
- データ活用で不便を便利に変えるまち (2)
- 市民中心・市民参加型のまちづくり (2)
- 自然と人間の共生 (1)
- いいところ取り (1)
- おぼろげ (1)
- 若い世代向けの仕組み (1)
- 助け合うまち (1)
- コンパクトシティ (1)
- 技術を試せるまち (1)

アウトプット4

問い：（スマートシティで）自分や周りの人のために解決したい日常の困りごとは？

- **近所や世代間のつながり・助け合いが少ない（15）**
- **高齢者等のITリテラシー格差が拡大する（13）**
- **交通渋滞が多い（10）**
- **移動手段が減って買い物等に困る（9）**
- **メジャーでない地元の情報を知りたい・伝えたい（7）**
- 高齢者の孤独対策が足りない（6）
- 自然・緑の保全や整備が足りない（6）
- リアルで集える場（サードプレイス等）を維持・発展させたい（6）
- 通信環境の整備が足りずオンライン会議できる場所が少ない（5）
- 新住民と旧住民のつながりが少ない（4）
- 障害者が取り残されやすい（4）
- 子どもの居場所が少ない（4）
- 空き家活用が乏しい（4）
- コロナ禍で行動範囲が狭くなった（3）
- 市民と市役所のコミュニケーションが少ない（3）
- 地域のために活躍したい人を見つけづらい（2）
- 災害に弱いところがある（2）
- 自然・緑の保全や整備が足りない（2）
- コロナ禍で保育園見学や情報獲得が難しい（2）
- あらゆるモノ・サービスをシェアしたい（2）
- 道が狭くて危ない（2）
- 来訪者と住民のつながりが少ない（2）
- 地域課題の自分ごと化度合いにばらつきがある（2）
- オーバーツーリズムに困る（1）
- 鎌倉の特徴を踏まえたエネルギーを得られない（1）
- 役所の手続きがオンライン化されていない（1）
- 相互理解、寛容の度合いが低い（1）
- データ利活用で心身ともに健康になりたい（1）
- 地元の鎌倉らしい店を支援したい（1）
- 地域課題解決への住民参加の仕組みを作りたい（1）
- 街灯の灯りが住宅に入って困る（1）
- ゴミ出し手順が複雑すぎる（1）
- ゴミ削減意識が足りない（1）
- スマホを見ていて景色を見ない（1）
- 高齢者が暮らしにくい（1）

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

アウトプット5

お題：こんなスマートシティは嫌だ

- **人と会わなくても何でもオンラインでできる (21)**
- **考えなくても良くなる (10)**
- **人が選別・管理・監視される (10)**
- **手続きがかえって複雑になる (8)**
- **ITありきで使えない高齢者等が暮らせない (7)**
- 自然を活用しなくなる (6)
- 暮らすことに前よりお金がかかる (5)
- 紋切り型で多様性がない (3)
- 歴史や伝統を大切にしない (3)
- これまでの問題がITで解決されない (3)
- 余白（無駄）がない (2)
- 地元の商品がなくなる (2)
- 都市によって差が出過ぎる (2)
- 電力に依存しすぎる (2)
- 国の政策に左右される (1)
- ゴミの量が増える (1)

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

アウトプット6

問い：もしたった一つスマートシティで理想や夢の暮らしを実現できるとしたら、何をする？

- **近所や世代間のつながりを促進する (22)**
 - **多様な生き方を尊重する (8)**
 - **地元で働ける場をつくる (8)**
 - **地域課題を見える化してみんなで解決する (7)**
- 助け合いを促進する (6)
 - 余裕・余白のある暮らし (6)
 - 市民と観光客双方にとって満足度日本一にする (4)
 - 災害や犯罪等から安心して暮らせる仕組みをつくる (4)
 - 子育てしやすい環境をつくる (3)
 - 歴史や伝統や自然など鎌倉の良さを維持する (3)

- デマンドタクシー等で移動手段を増やす (2)
- いつまでも学び続ける (2)
- 交通渋滞を解消する (1)
- 格差をなくす (1)
- オンラインとオンサイトの差を意識しない暮らし (1)
- 子ども各自にあった形で自由に学ぶことを応援する (1)
- 車椅子でも散歩できる環境をつくる (1)
- 鎌倉でしか学べない教育をする (1)
- 変わり続ける (1)
- 行政と市民がフラットにつきあう (1)
- 情報に誰でもアクセスできるようにする (1)

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

- **人と人とのつながり (16)**
 - **人らしく生きられる理想の実現 (15)**
 - **多様性を認め合うまち (8)**
- 遊び・余裕・余白が生きるまち (6)
 - 市民参加型のまちづくり (4)
 - 助け合いを促進する環境 (3)
 - 対話重視 (3)
 - 誰も悲しくないまち (3)
 - ほっこり、幸せなまち (2)
- 住み続けたい場所 (1)
 - 便利で豊かなまち (1)
 - アイデアを解決できる手段 (1)
 - 大切なものをより大切にできるまち (1)
 - 五感がイキイキするまち (1)
 - テクノロジーの深掘り (1)
 - 自然と変化していくまち (1)



市民対話各回のアウトプット

- ① 11月18日（水） 18:00-20:00
- ② 11月21日（土） 10:00-12:00
- ③ 11月21日（土） 14:00-16:00

11月18日 (水) 18:00-20:00 アウトプット1

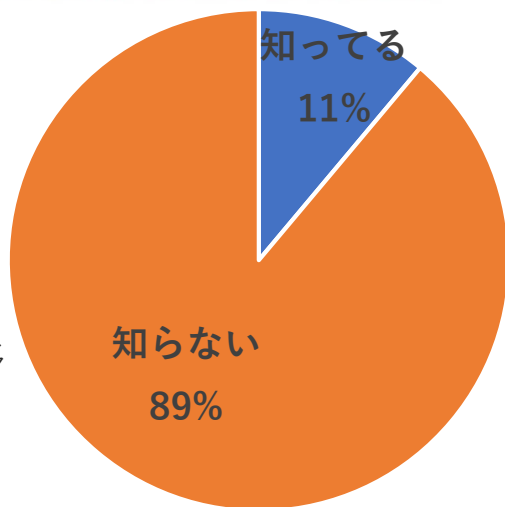
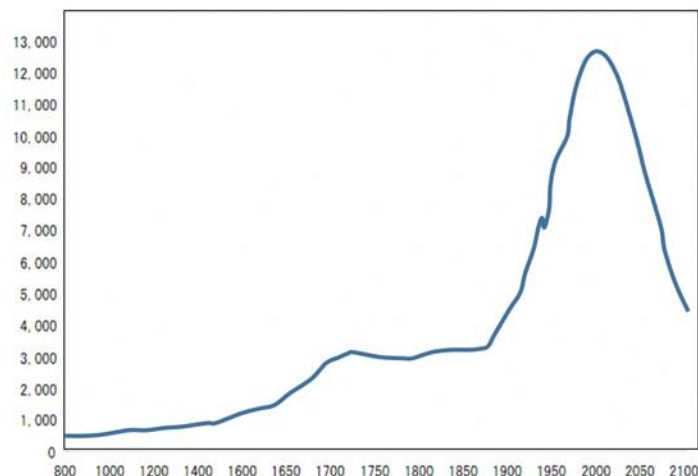
問い：「スマート」と聞いて連想した言葉は？

- **なめらか (スムーズ) (4)**
 1. なめらか
 2. スムーズ
 3. 面倒でない
 4. 改札フリー
- **賢い (3)**
 1. かしこい
 2. 賢い
 3. 賢い
- **効率的 (3)**
 1. 効率化
 2. 効率的
 3. 効率化されている
- **無駄がない (3)**
 1. 無駄がない
 2. 無駄のない
 3. メタボじゃない
- **便利 (3)**
 1. 便利
 2. 利便性が高い
 3. 便利な
- **オシャレ・洗練 (2)**
 1. お洒落
 2. 洗練されている
- **暮らしやすい (QoL向上) (2)**
 1. 暮らしやすい
 2. QoLの向上に貢献
- **予防予知 (1)**
 1. 予防予知
- **流行 (1)**
 1. はやり、菅政権
- **つながる (1)**
 1. ものごとが繋がる
- **データ駆動 (1)**
 1. データ駆動
- **持続可能 (1)**
 1. Sustainable

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月18日（水）18:00-20:00 アウトプット2 鎌倉市プレゼンテーション アンケート

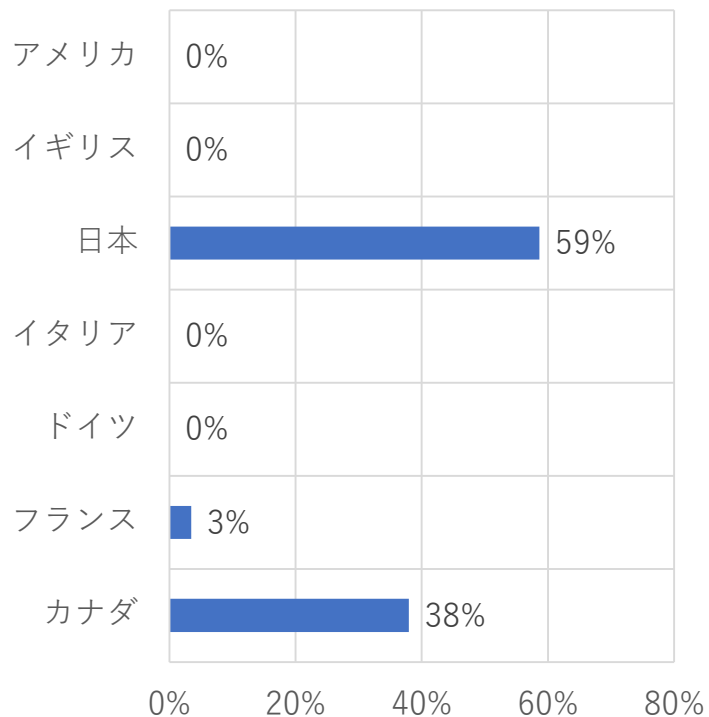
これは何のグラフでしょう？



答え：国内人口の推移
(含予測)

回答数n=27

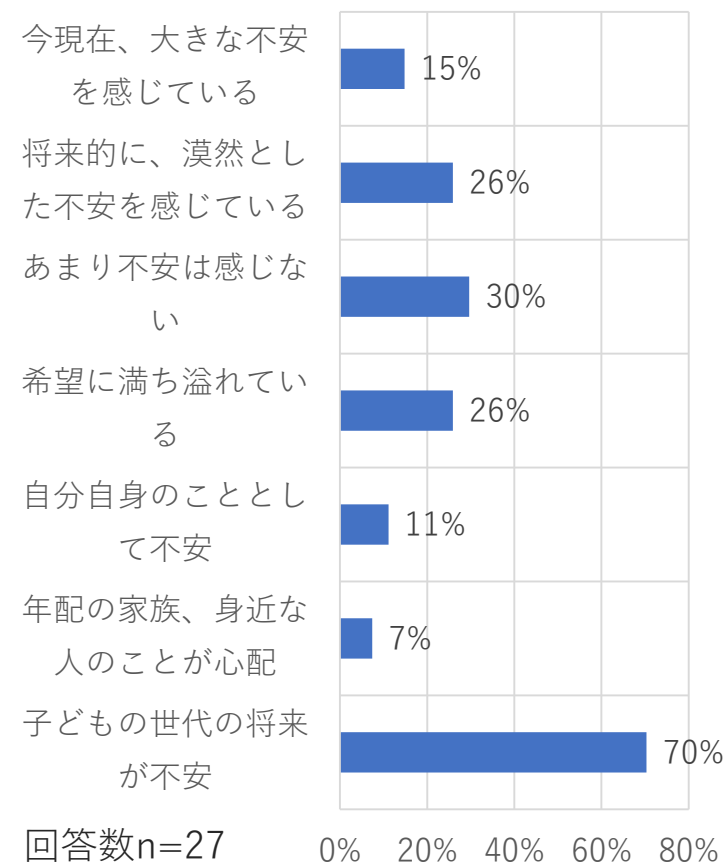
現在13歳の中学一年生のうち半分（50%）が将来最も長く生きられる国はどこでしょうか？



答え：日本

回答数n=29

急激な社会の変化や今後、不安を感じますか？（複数選択）



回答数n=27

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

- **住みやすい・生きやすいまち（9）**

1. 生きやすい、街作り
2. 安心して住み続けられる
3. 住みやすい社会づくり
4. 住みやすい街
5. みんなが幸せ生きられる
6. 自然と安心して暮らせる町
7. 市民サービス向上
8. 不安の解消
9. 効率化

- **未来への持続的・継続的発展の手段（6）**

1. 理想へ向かう手段
2. 鎌倉のことをよく考えた結果
3. 未来へジャンプの手段

4. 変革のチャンス

5. 持続的発展

6. 継続性の担保

- **魅力を付加する手段（2）**

1. さらに魅了ある町にするための手段

2. OMO（オンラインとオフラインの融合）で魅力ある街

- **希望（2）**

1. ポジティブ

2. 希望

- **自然と人間の共生（1）**

1. 自然と人間が共生する

11月18日（水）18:00-20:00 アウトプット4

問い：（スマートシティで）自分や周りの人のために解決したい日常の困りごとは？

- **移動手段が減って買い物等に困る（9）**
 1. 移動が大変な場所がある（今泉など、高度成長期に宅地開発した場所。高齢化も進んでいる。車の免許返納。移動手段がなくなる）。居住に不便がないよう支援する仕組みはあるが、もっと敷居低く活用して欲しい。
 2. 道幅が狭い
 3. マイカーが使えなくなった後の移動手段
 4. 自転車の活用
 5. 歩道の確保ができない現実
 6. 移動手段と買い物難民
 7. 高齢者は免許の返納を求められるが移動手段がなくなる
 8. クルマの乗り合いシステム
 9. 商店街のシャッター街、買い物難民
- **近所や世代間のつながり・助け合いが少ない（8）**
 1. 小さいコミュニティが一番困っている ex) 町内会のDX→コミュニケーションの重要性
 2. 世代間の横のつながりをつくる
 3. 地域のご近所さん同士の助け合いや情報が乱立するものをオンラインとオフラインでプラットフォーム化
 4. 地域に便利屋がほしい、そして困った時に手を挙げられる関係性、長屋文化をスマートシティ化したい！
 5. 地域で、気軽に「助けて！」を言える繋がりづくり そのシステム
 6. 世代間を越えて、助けてと言えるのが当たり前の文化に
 7. 若い世代は自分は困っていない
 8. 地域で集う場所の形成
- **交通渋滞が多い（7）**
 1. 渋滞→裏道の交通量が増えるのが危険につながる
 2. 交通渋滞の緩和
 3. パークアンドライドの徹底
 4. 車で出かける時は渋滞する時間を避けないといけない
 5. ICTなら交通要所にカメラ設置して渋滞把握できないのか。
 6. ロードプライシング
 7. 県道は両側100年計画でセットバックさせて広げさせるべき。
- **高齢者の孤独対策が足りない（6）**
 1. 高齢者の孤独死の発見まで期間がかかってしまうこと（ITで解決できないか？）
 2. 高齢者の孤独対策
 3. 高齢者が多くても、だれがどこに住んでいるのか、個人情報云々で分からない。
 4. 高齢者独居の方の支援
 5. 高齢者の一人暮らし支援
 6. 孤独問題。つながり、居場所。社会のために役に立てる自分。（高齢化するほど、社会問題化。こういったところに参加してこない人ほど課題）
- **高齢者等のITリテラシー格差が拡大する（6）**
 1. 高齢者へのITリテラシー向上（スマートシティの利便性の享受の為）
 2. 二極化するITリテラシーを解決しないことにはスマートシティといっても置いてきぼりになる人が出てきてしまう。デジタル弱者と呼ばれる高齢者を、高齢者が接しやすと思われる高齢者がサポートする体制づくりを同時並行させる施策は必須なのでは。
 3. シニア層のITリテラシー向上
 4. 高齢者がテクノロジーが使えない
 5. 高齢者のデジタルデバインドの問題。必要なサービスであれば誰でも使いたがる
 6. シニアに優しいデジタル機器のインターフェース
- **障害者が取り残されやすい（4）**
 1. 認知症の人が多い
 2. 障害者を取り残さない。聴覚障害の人が観光客や電気自動車などと接触する事故を防ぎたい。テクノロジーで解決したい。そうすることで魅力が増える。
 3. ELVのないモノレール駅
 4. 障害のある方がバスに乗るとき運転手の安全確保のための声かけがミスコミュニケーションになっている。
- **子どもの居場所が少ない（4）**
 1. 不登校の子ども達について地域が理解し、気持ちよく育ち学べるようになってほしい
 2. 民生委員と児童委員もかけていると思うので、町内会館を使用して児童指導員も集めて放課後の見守りはできないのか？又は、子ども食堂でも良い。
 3. こども世代が希望を持てる街
 4. 小学生に入学する人数に応じた地域別保育園、子供園の設置してほしい。
- **空き家活用が乏しい（3）**
 1. 空き家の活用。事業を起こしたい人（Soho的な再利用）に提供、活用、活性化できそう。
 2. 不動産が高い、物件に出会えない…空き家はありそうだけど…
 3. 空き家マッチングは遅れている積極的でない。
- **災害に弱いところがある（2）**
 1. 山地の住民の崖崩れ対策
 2. 来訪者の避難
- **自然・緑の保全や整備が足りない（2）**
 1. 緑の保全（ナショナルトラストの発祥）：山を削らないようにしたい。だから山を削ってバイパスを作ることはしたくない。
 2. 公園の整備が乏しい
- **通信環境の整備が足りずオンライン会議できる場所が少ない（2）**
 1. 外でリモートワーク、特にオンライン会議がしやすい環境が少ない
 2. Wifiなど通信環境が整備されていない
- **コロナ禍で保育園見学や情報獲得が難しい（2）**
 1. コロナで保育園の見学ができない
 2. 保育園情報をもっと欲しい。コロナで見学できない。
- **あらゆるモノ・サービスをシェアしたい（2）**
 1. 限られた土地にモノ（車）・人（待機児童）などがあふれているので「シェア」をどれだけ安全・安心・便利に提供できるか、市としてサポートしていくのか次第でより効率的な街にできると思いました。
 2. あらゆるモノ・サービスのシェアリング
- **メジャーでない地元の情報を知りたい・伝えたい（2）**
 1. 観光客向けでない地元の情報が知りたい。
 2. メジャーでない観光スポット(石碑など)の案内データ提供
- **オーバーツーリズムに困る（1）**
 1. オーバーツーリズムを、スマートなITでちょうどよく解決できるとよい
- **鎌倉の特徴を踏まえたエネルギーを得られない（1）**
 1. 鎌倉の特徴を踏まえたエネルギー
- **役所の手続きがオンライン化されていない（1）**
 1. 役所の手続きのオンライン化→手元で手続きできるようになるだけではなく、拠点（コンビニなど）を増やすことにもなるので、デジタルでない人にも有効。
- **相互理解、寛容の度合いが低い（1）**
 1. 馬で迷惑しているという話を聞くが、寛容になれるとよい

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月18日（水）18:00-20:00 アウトプット5

お題：こんなスマートシティは嫌だ

- **人と会わなくても何でもオンラインでできる（9）**

1. オンラインで全てが解決
2. 対面で何もしなくてよい
3. 一日中誰とも直接会わない
4. 隣の人の顔と名前すら知らない自宅環境
5. 何事も家で済ませられるようになる（民間任せの交通機関の採算性が下がり交通利便も下がり暮らしにくくなる）
6. 四六時中スマホ
7. 人のいないサービス
8. コミュニティーがなくなる
9. 仮想と現実の区別がつかなくなる

- **手続きがかえって複雑になる（4）**

1. デジタル化されているけど、手続きがめんどくさい
2. アカウントの取得が多すぎる
3. インターフェースがバラバラ
4. ヒューマンスケールを外れること

- **考えなくても良くなる（3）**

1. 問題解決が人任せになる
2. 自分で考えなくなって、ウェブの情報やスマホの提案で人が動く社会
3. 苦労という言葉を知らない

- **紋切り型で多様性がない（3）**

1. 紋切り型に同じ形の家ばかり並ぶような街
2. 市民の意見がちっとも反映していない
3. 学者と行政が設計した理想的と称するスマートシティー！！？？

- **暮らすことに前よりお金がかかる（2）**

1. お金の話が先に出過ぎる関係性
2. 人気が高まって、家賃がこれ以上、高くなる

- **余白（無駄）がない（2）**

1. 効率主義
2. テレワークで仕事に追われる

- **歴史や伝統を大切にしない（2）**

1. 今の風景が変わりすぎる
2. 正式名称が「鎌倉スマート市」になる

- **自然を活用しなくなる（1）**

1. 馬が排斥される街

- **人が選別・管理・監視される（1）**

1. 監視される

- **地元の商品がなくなる（1）**

1. 東京の人にばかりお金が落ち、ローカルにお金が落ちない

- **電力に依存しすぎる（1）**

1. 電力が必要で原発に依存する

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月18日（水）18:00-20:00 アウトプット6

問い：もしたった一つスマートシティで理想や夢の暮らしを実現できるとしたら、何をする？

・ 近所や世代間のつながりを促進する (7)

1. 電源が無くなった社会でも、幸せが保たれる人の関係性づくり
2. 心と心をつなぐ ソフトウエア
3. もっと人と人がつながる温かい地域になる!
4. オンライン上のコミュニティで繋がりながら、定期的にオフラインで集って、健康促進活動をするような、体験/経験の場(=互助)を用意する。
5. 様々な世代同士の交流や、コミュニティがたくさん生まれて、オープンにつながっていく仕組み。大事なものは「人力で楽しむ」ことをテクノロジーが支援すること。
6. あらゆる世代の人が、気軽につながれる仕組み
7. 手伝ってもらえる事は人やデジタルに頼み、ほっこりお茶を飲んだり、まったりする余裕のある社会

・ 助け合いを促進する (6)

1. 助け合いに溢れる
2. それぞれが出来ることで協力しあえるプラットフォームの創造
3. 人と繋がり、助け合いをする仕組みづくり
4. 一人ではできないことも、誰かとならできるという価値観の醸成>助けての見える化をし、解決できる人とのマッチングができる街
5. 長屋文化をテクノロジーで形成
6. 好きと得意を活かした、住民協働事業がある街。好きと得意が仕事になることは、生きる喜び。長く生きることには、お小遣い(お金)が必要で、お小遣いがもらえることは喜び♪。協働は、仲間とのつながりと居場所を生み、社会のために役立つ誇りと場所を生む。お金がローカルに巡り、地域の人的自給率が上がり、豊かなローカルをつくるお役に立てる。そんな住民協働のある鎌倉を実現したいです。

・ 地元で働ける場をつくる (4)

1. 公立学校みたいな公立オフィス。東京に行かなくても会社を辞めなくても地元で働ける。公立オフィスで他の会社の人ともコラボレーションできる。学生とビジネスパーソンとも協力できる環境。

2. 働く場所と住む場所がちかくに、選択肢が増えてほしい
3. 公共空間が誰でも活用できる> ex)公園でテレワーク
4. 仕事と生活の両立、融合、境目のない生活

・ 災害や犯罪等から安心して暮らせる仕組みをつくる (3)

1. 災害の予防予知：がけ崩れ、倒木の監視と対処
2. 災害から安心して暮らせる仕組み
3. 利便性よりも安心安全な暮らし(子供の安心安全)

・ デマンドタクシー等で移動手段を増やす (2)

1. 自動運転デマンド相乗りタクシー
2. いつでもどこでも誰でも乗れるデマンドタクシー

・ 交通渋滞を解消する (1)

1. 高速道路だと渋滞も分かるのに、渋滞を解消させられる、ITシステムを導入。まずはこれだけでも大仕事だと思います。あとはWIFIがあちこちで使用できるようにする。

・ 余裕・余白のある暮らし (1)

1. 余裕のない暮らしからの脱却

・ 格差をなくす (1)

1. 格差を市内で廃止できるようにすること(せめて衣食住)

・ 多様な生き方を尊重する (1)

1. 多様な生き方ができる、尊重される

・ オンラインとオンサイトの差を意識しない暮らし (1)

1. オンラインとオンサイトの差を意識しない街

・ 子ども各自にあった形で自由に学ぶことを応援する (1)

1. 子ども達がそれぞれにあった形で自由に学ぶことを応援する社会

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月18日（水）18:00-20:00 アウトプット7

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

- **人と人とのつながり (11)**

1. 人とのつながり
2. 人と人の触れ合いがある街
3. 人と人を繋ぐ社会
4. 同郷の縁を深めること
5. 人と人との繋がりがあるまち
6. 人と人がつながる温かいもの
7. 人と人が幸せに繋がれる町
8. 人と人をつながりを感じさせる住みよい街
9. 人との繋がりと独自の文化を共有できる街
10. つながりのある、人があるがままに生きられる、いい街
11. 人と人が心を見つめて暮らすことができる街

- **人らしく生きられる理想の実現 (3)**

1. 人が中心
2. 人を中心に大切にしようまち
3. 人に感動を与える

- **助け合いを促進する環境 (3)**

1. 助けてを共有できる環境
2. 助け合うための手段
3. 助け合いを促進する

- **ほっこり、幸せなまち (2)**

1. あたたかな社会
2. ほっこり、幸せな社会

- **住み続けたい場所 (1)**

1. ずっと住み続けたい場所

- **便利で豊かなまち (1)**

1. 便利で豊かな社会

- **アイデアを解決できる手段 (1)**

1. 「アイデア」を解決できる手段

- **大切なものをより大切にできるまち (1)**

1. 大切なものをより大切にできる社会

- **五感がイキイキするまち (1)**

1. 五感が生きいきするまち

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

市民対話各回のアウトプット

- ① 11月18日（水） 18:00-20:00
- ② **11月21日（土） 10:00-12:00**
- ③ 11月21日（土） 14:00-16:00

11月21日 (土) 10:00-12:00 アウトプット1

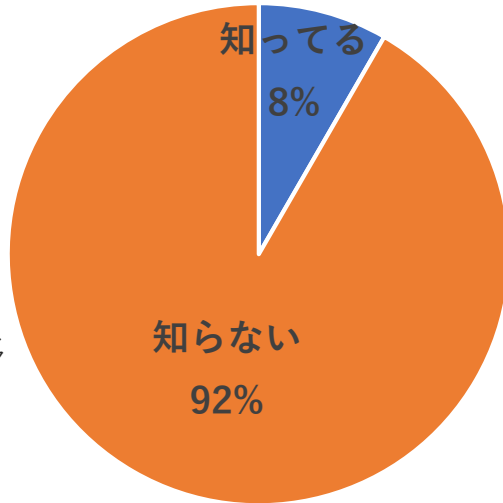
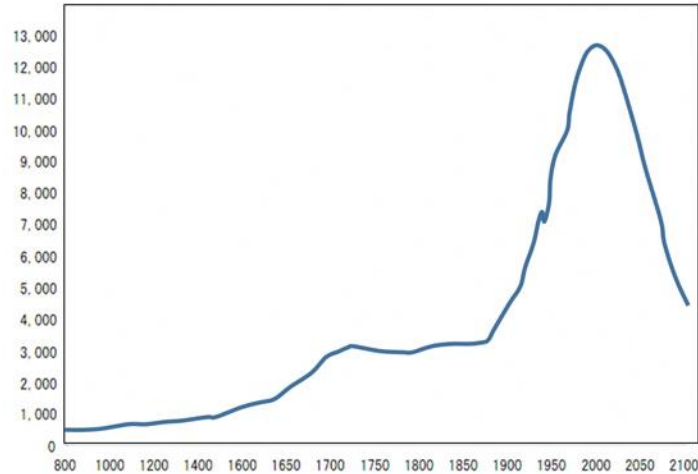
問い：「スマート」と聞いて連想した言葉は？

- 便利 (6)
 1. 便利
 2. 便利
 3. 便利
 4. 便利
 5. 優れた便利さ
 6. 便利、インクルージョン
- 賢い (5)
 1. 賢い
 2. 賢い
 3. すべてに賢い (いわゆる頭がいいという意味でない)
 4. 賢い、カッコいい
 5. 本来はずるがしこい
- DX (デジタルトランスフォーメーション) (4)
 1. 自動化
 2. 省力化
 3. DX
 4. AI
- オシャレ・洗練 (2)
 1. 洗練された
 2. スタイリッシュ
- 新しい・革新的 (2)
 1. 新しい
 2. 革新的
- 簡単 (2)
 1. 手軽
 2. わかりやすい
- 持続可能 (2)
 1. サステイナブル
 2. エコ
- 無駄がない (1)
 1. スマート → コンパクト → 無駄のない、イメージ！
- スマートフォン (1)
 1. スマート (フォン)
- 早い (1)
 1. 早い
- まとまりがある (1)
 1. まとまりがある
- 気楽 (1)
 1. 気楽

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月21日（土）10:00-12:00 アウトプット2 鎌倉市プレゼンテーション アンケート

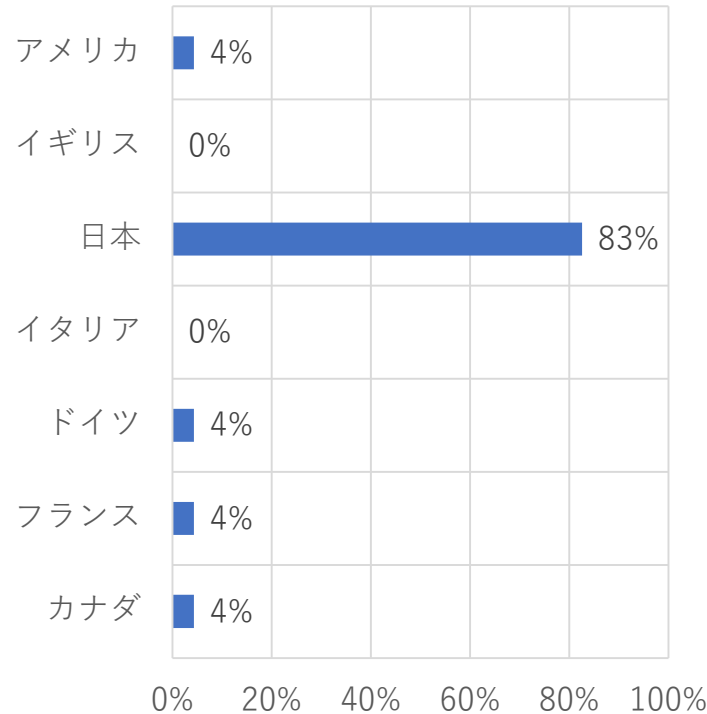
これは何のグラフでしょう？



答え：国内人口の推移
(含予測)

回答数n=24

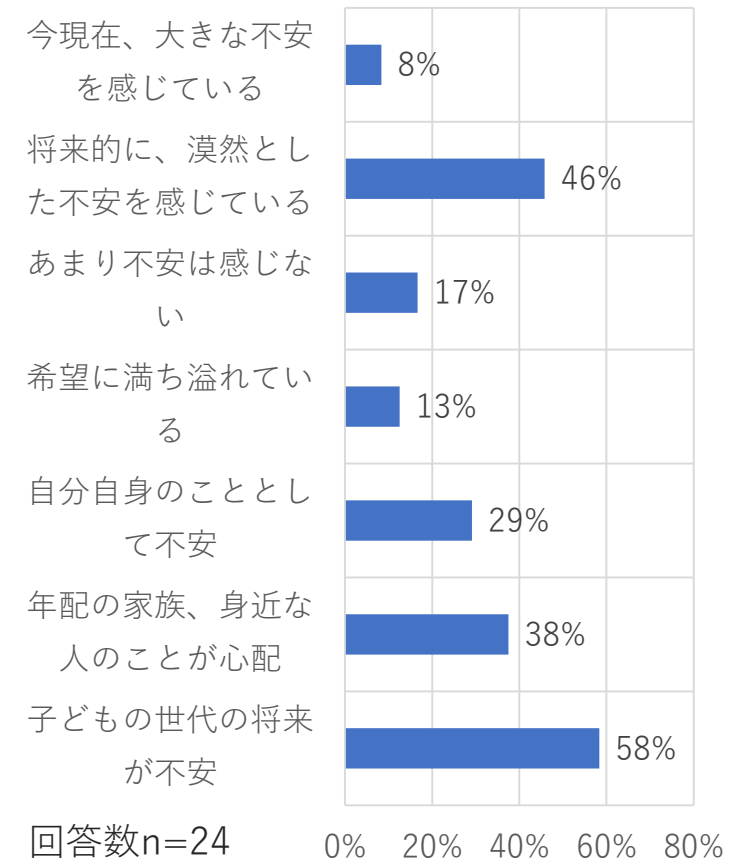
現在13歳の中学一年生のうち半分（50%）が将来最も長く生きられる国はどこでしょうか？



答え：日本

回答数n=23

急激な社会の変化や今後、不安を感じますか？（複数選択）



回答数n=24

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

• 未来への持続的・継続的發展の手段（8）

1. 地域活性化なんですね(・∀・)
2. 街の生き残り戦略
3. 市自体が若く長生きする
4. それ抜きでは生きていけない唯一無二の手法
5. 街全体の改革
6. 少子高齢化を前提に、鎌倉を維持する方策か？
7. 持続可能なんですね。
8. 常若。。。。

• 住みやすい・生きやすいまち（7）

1. 市民全員がはつらつと生きていける街
2. 生きやすい街
3. 誰もが心地よく過ごす街づくり
4. 暮らしやすい街
5. 誰もがハッピーな街
6. 「全員」ハッピーな都市
7. 楽しい

• データ活用で不便を便利に変えるまち（2）

1. データを活用して不便を便利に変える
2. 情報共有

• いいところ取り（1）

1. いいとこどり

• おぼろげ（1）

1. まだおぼろげ

• 若い世代向けの仕組み（1）

1. まだ若い世代(ネット世代)の方向けな仕組みな気がします ※おじいちゃんおばあちゃん世代をどう巻き込むかが難しいところですよ。。。

• 助け合うまち（1）

1. みんなが助け合う

11月21日（土）10:00-12:00 アウトプット4

問い：（スマートシティで）自分や周りの人のために解決したい日常の困りごとは？

- **自然・緑の保全や整備が足りない（6）**
 1. 自然の素晴らしさと矛盾しますが、鎌倉の山の衰えを強く感じます。災害の起こる前に成長しすぎた森を何とかできないか？
 2. 鎌倉らしい景観へ
 3. 自然保護と整備の両立の仕方
 4. 緑の維持
 5. ナラ枯れ！
 6. 街並み・景観の保全と高齢者も暮らし続けられる生活インフラ。
- **新住民と旧住民のつながりが少ない（4）**
 1. 他の街から移住した人にとって、ローカルなコミュニティとのつながりの機会が少ない。
 2. 移住した人が鎌倉に愛着をもつ機会が無い
 3. 昔から居る人と、新しくきた人とのコミュニケーションの場
 4. 新旧世代を超えたコミュニケーションする場（対話の機会）
- **通信環境の整備が足りずオンライン会議できる場所が少ない（3）**
 1. 大きな会場で集まる会議など制約があるなか、ZOOMなど使えたり、簡単なスタジオみたいなものが提供されるとよいかと思いました。
 2. 市内のWi-Fi環境の整備。ログイン簡単に。
 3. 遠くまで通勤したくない
- **交通渋滞が多い（3）**
 1. 日常の移動手段。交通機関の混雑が・・・
 2. 交通量が多いので入場制限？的なものを設けることで空気がきれいになり公共交通機関を増やすことでこもってしまっている高齢者の方もまちに出てきやすくなるのでは？
 3. 駐車場を探して迷う車が多い。
- **リアルで集える場（サードプレイス等）を維持・発展させたい（3）**
 1. web上だけでなく、リアルで集える場も必要。
 2. 図書館を充実させて、人が集まるようなアイデアを
 3. web上のプラットフォームとリアルの場のハイブリッド
- **地域のために活躍したい人を見つけづらい（2）**
 1. いろんなまちの才能を見る化して、まちの困りごとを解決したい！
 2. 「地域のために活躍したい人」を自分の活動にお誘いしたい！けれどなかなか見つけられない。。。
- **道が狭くて危ない（2）**
 1. 車が多く、道が狭い中で作る子どもたちの屋外の遊び場
 2. 道が狭くて危険
- **市民と市役所のコミュニケーションが少ない（2）**
 1. 市民と市役所のコミュニケーションをもっと密に
 2. コミュニケーションの向上ですが、市役所に行かなくとも、いつでも鎌倉職員とチャットや会話ができるようにできませんか？
- **コロナ禍で行動範囲が狭くなった（2）**
 1. コロナで出歩くのが少なくなった。高齢者は特に。
 2. コロナで行動範囲が狭くなった。でもラインは多く使うようになった。
- **近所や世代間のつながり・助け合いが少ない（2）**
 1. 市民と市民のコミュニケーションをもっと密にした
 2. 高齢者、若者の交流をもっとできたらうれしい
- **来訪者と住民のつながりが少ない（2）**
 1. 地元住民と通勤者の共生
 2. 市民と旅行者のコミュニケーション、バランス。初詣は早朝、夜は市民優先にできないかな等
- **データ利活用で心身ともに健康になりたい（1）**
 1. データを活用して高齢者はじめ市民が住んでいるだけで心身ともに健康になれる街づくりにしたい
- **地元の鎌倉らしい店を支援したい（1）**
 1. 地元の鎌倉らしい小さなお店を支援したい。
- **地域課題解決への住民参加の仕組みを作りたい（1）**
 1. 職住近接・保育環境・教育・地産地消の包括的解決に地域住民が参加できる仕組み
- **空き家活用が乏しい（1）**
 1. 空き家調査に1000万円かけて、場所の公開は個人情報といって非公開。どうやって活用するの？
- **街灯の灯りが住宅に入って困る（1）**
 1. 街灯の明かりが住宅に入る問題。
- **ゴミ出し手順が複雑すぎる（1）**
 1. 鎌倉市のごみ出しは複雑。市外からの転入者の教育が必要！
- **スマホを見ていて景色を見ない（1）**
 1. スマホ見ていて景色みていない。

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月21日（土）10:00-12:00 アウトプット5

お題：こんなスマートシティは嫌だ

• 人と会わなくてもなんでもオンラインでできる（6）

1. 地域の交流がなくなる
2. コロナの影響でお祭りが減っていて、世代の出会いが減ってしまったら嫌だな～と思います。
3. 人の心の機微や思いやりがなくなってしまうこと
4. オンライン飲み会がすすみ、リアルな飲み屋さんがなくなる。。。
5. 自分の世界がバーチャルだけになってしまう
6. あいさつしない

• ITありきで使えない高齢者等が暮らせない（5）

1. 高齢者の方が置いてけぼり
2. 高齢者が使えない仕組み
3. ITが出来ない高齢者が置いてきぼりを食うスマートシティ
4. ICT利用を強制される
5. ITありきの暮らし

• 自然を活用しなくなる（3）

1. 観光の鎌倉といいながら、祇園山ハイキングコースはいつまでも閉鎖。そもそもハイキングコースが私有地とか？
2. 自然が少なくなってしまう
3. スマホばかり見て自然などを見ない

• 考えなくても良くなる（3）

1. 寝るだけの街、鎌倉

2. 全て他人任せになる

3. ロボットが全部やって、どんどん人間が馬鹿になる

• 人が選別・管理・監視される（3）

1. 新参加者を受け入れてくれない
2. アルゴリズムによって人が選別・管理されること。
3. 格差が広がるIT化（2000年代のITはこれだった）

• これまでの問題がITで解決されない（3）

1. IT化されたけど、生きにくさが変わらない状況。例）保育園申請は自動化されても待機児童は減らない、など
2. 市のパトロールを午前中に行っても実態はわからない。
3. 小町通りのお店が道路を専有している。狭い道路がますます狭くなる。

• 手続きがかえって複雑になる（2）

1. すべてのサービスが事前に予約しないと使えない。
2. 一方的で対話がしにくい

• 歴史や伝統を大切にしない（1）

1. なんでも新しく、革新的で歴史や伝統を大切にしない

• 地元の商品がなくなる（1）

1. スーパーに、地元の商品が陳列されていないのは嫌だ

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月21日（土）10:00-12:00 アウトプット6

問い：もしたった一つスマートシティで理想や夢の暮らしを実現できるとしたら、何をする？

• 近所や世代間のつながりを促進する（8）

1. 子供からお年寄りまで参加して、畑をシェアする！すでにあるようです。
2. お年寄りと若者が、お互に得意なことを教え合う
3. 高齢者・現役世代など様々な世代・背景をもった人たちが互いに集まって学びあえる街
4. 多世代の人たちが、いつでも集っている場づくり
5. いろいろな世代の方が、つながりができる街
6. 学校に、赤ちゃんとふれあえる場所がある町
7. 普段の生活圏以外の市民の方達との対話ができる街 ひとりひとりが鎌倉で大切にしていることを共有し合う
8. 【人情】のあるコミュニケーションがもっと活発になり、人がつながるまち

• 地域課題を見える化してみんなで解決する（7）

1. みんなで改善していける機動力、エネルギーをもった街
2. マチの状態の見える化とみんながその情報を活用できる
3. 対話を重ねるまち
4. 見える化された課題を、「解決したい人」が解決したいときだけ参加できる環境がある街
5. 鎌倉市民が住みやすい街を作ってる企業を誘致して、結果でインセンティブを支払う
6. スマートシティになりながらも鎌倉ならではの人間関係を維持した社会を作りたい！となりました。例えば、新鮮野菜を仲介するプラットフォームを作り、不便なエリアでも小町エリアと同様な生活をできるなど！
7. テクノロジーをあくまで手段として使える、例えば、アプリを使って鎌倉の野菜やお魚を注文してそれが町の空き家などを使った拠点に届く

• 多様な生き方を尊重する（4）

1. 多様性を認め合うまち
2. 多様性(多様な価値観)を大切にしたまちづくり
3. ITは選択肢を広げる手法！極論、スマートシティ化されてもITなしで生きていける人もいるインクルージョンの街～！
4. デジタルデバイドを排他しない

• 地元で働ける場をつくる（4）

1. 生活と仕事を融合させたい
2. 快適にテレワークできる街！！
3. 鎌倉ですっと住みながら働きたい！！！！
4. 最低限の衣食住が地域の中で叶う暮らし

• 市民と観光客双方にとって満足度日本一にする（4）

1. 市民と観光客双方が日本一満足できる鎌倉に
2. 全世代の市民と観光客の双方の満足度が日本一
3. スマートシティと考えなくてもITバックアップ
4. 寝るだけ、じゃないまち

• 子育てしやすい環境をつくる（3）

1. 私は、赤ちゃんが好きなので、赤ちゃんがたくさんいる町
2. 子供を育てるのに困らない町
3. 産後うつの人がいない町

• 歴史や伝統や自然など鎌倉の良さを維持する（3）

1. 便利さの追求じゃない、鎌倉の良さを残す街
2. 景観重要建築物を維持できる仕組み
3. 海と山とある街なので今制限のあるハイキングコースがもっと安全に楽しめるといい

• 車椅子でも散歩できる環境をつくる（1）

1. 車椅子に乗っても散歩ができる街（もし自分がそうなっても散歩はしたい）

• 災害や犯罪等から安心して暮らせる仕組みをつくる（1）

1. 道路に防犯カメラなど設置されて暗い道でもより安心して歩けるようになるといいです。

• いつまでも学び続ける（1）

1. いつまでも学び続けられるまち

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

• 人らしく生きられる理想の実現（7）

1. 人と自分たちの理想の暮らしを叶える手段
2. 市民皆で理想に向かって考え実現できる街
3. 自分の生き方を決められる街
4. ITなど道具を使って人が人らしく生きられる街かな
5. 人情 **×** 情報通信技術（ICT）
6. 技術優先ではない
7. 手段を使う目的をどこに置くかが肝心

• 市民参加型のまちづくり（4）

1. 市民参加型の様々な人を尊重した街づくり
2. 若者からご高齢の方まで参加出来る街
3. あらゆる人にとって参加しやすいコミュニティ
4. 行政と住民が同じ側で考えるまち

• 人と人とのつながり（3）

1. 人との交流がある町

2. 地域間交流の手段
3. 色々な人とふれあえる

• 対話重視（3）

1. はじめましての人同士が垣根なく会話できる街
2. いつでもどこでも対話できる街
3. スマートシティ→ダイアログシティ(対話重視)

• 誰も悲しくないまち（3）

1. 誰も悲しくない
2. 迷子になった方がすぐに見つけてもらえる街
3. 悪い人（泥棒とか）がいない

• 多様性を認め合うまち（2）

1. 多様性を認め合うまち
2. 多様性を認め合う対話から始まる「暮らしとテクノロジーの融合・創造」。自然ありき。

• テクノロジーの深掘り（1）

1. テクノロジーの深堀

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

市民対話各回のアウトプット

- ① 11月18日（水） 18:00-20:00
- ② 11月21日（土） 10:00-12:00
- ③ 11月21日（土） 14:00-16:00



11月21日 (土) 14:00-16:00 アウトプット1

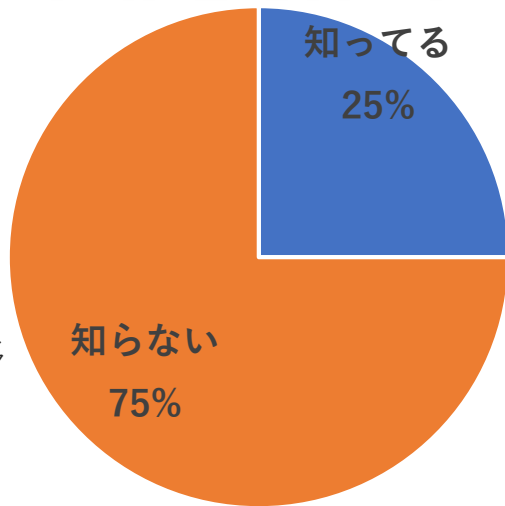
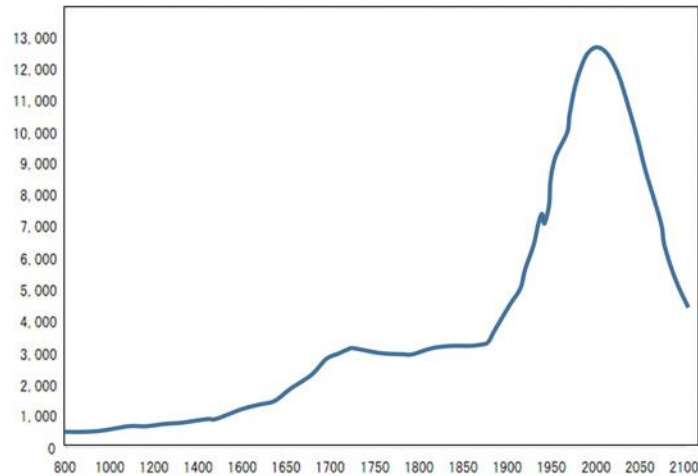
問い：「スマート」と聞いて連想した言葉は？

- **オシャレ・洗練 (4)**
 1. 洗練された
 2. 洗練
 3. カッコイイ
 4. 品がある
- **DX (デジタルトランスフォーメーション) (4)**
 1. 自動
 2. IT
 3. ICT
 4. デジタル
- **効率的 (3)**
 1. 効率的
 2. 効率的
 3. 効率的
- **簡単 (3)**
 1. わかりやすい
 2. 楽
 3. シンプル
- **無駄がない (2)**
 1. 無駄がない
 2. スリムな
- **賢い (1)**
 1. 賢い
- **便利 (1)**
 1. 便利
- **早い (1)**
 1. なにもかもはやい
- **つながる (1)**
 1. 連動
- **データ駆動 (1)**
 1. データに基づいている
- **冷静 (1)**
 1. 冷静
- **大人から子どもまで (1)**
 1. 大人から子供まで
- **白 (1)**
 1. 白
- **お高くとまっている (1)**
 1. お高くとまっている

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月21日（土）14:00-16:00 アウトプット2 鎌倉市プレゼンテーション アンケート

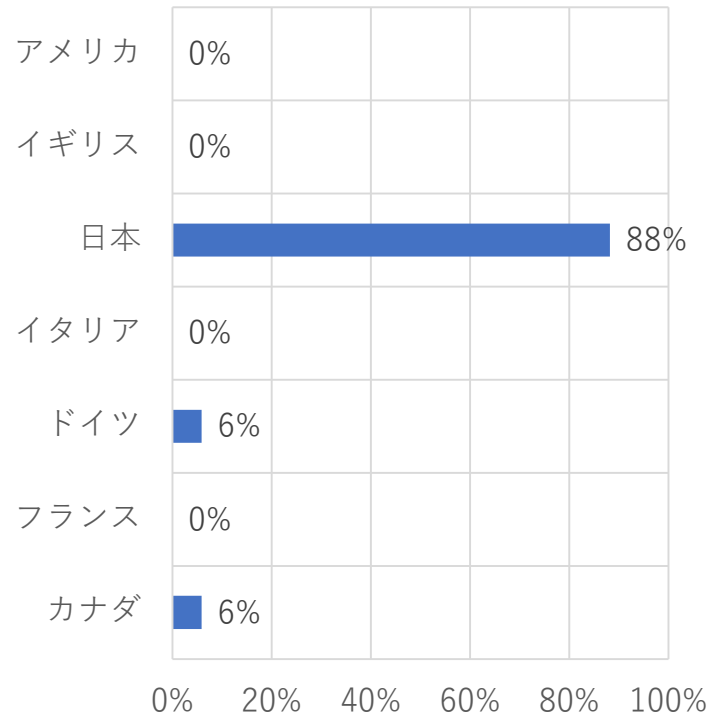
これは何のグラフでしょう？



答え：国内人口の推移
(含予測)

回答数n=16

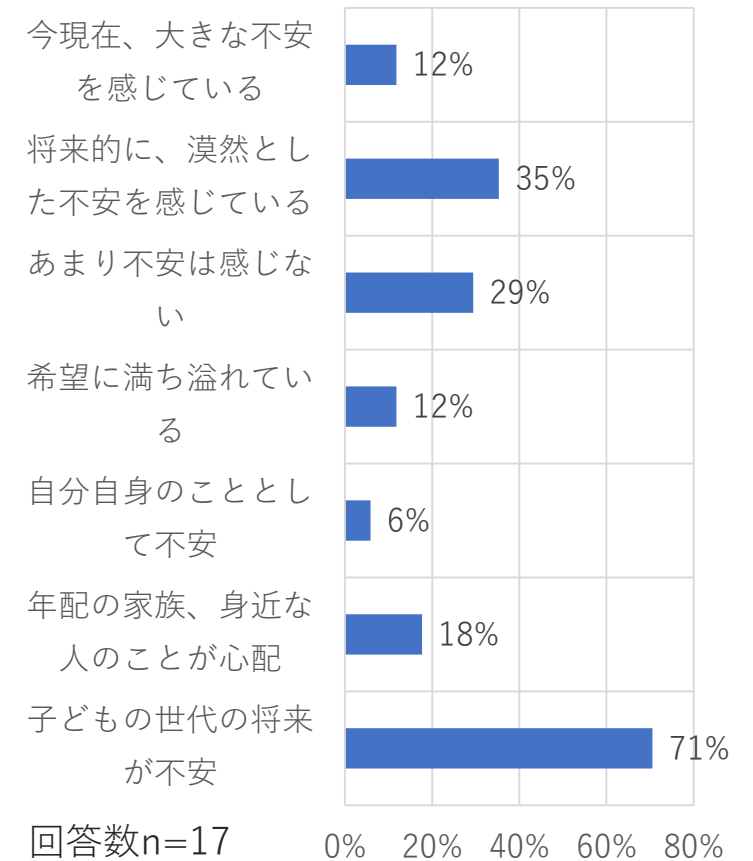
現在13歳の中学一年生のうち半分（50%）が将来最も長く生きられる国はどこでしょうか？



答え：日本

回答数n=17

急激な社会の変化や今後、不安を感じますか？（複数選択）



回答数n=17

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

• 住みやすい・生きやすいまち（8）

1. 住みよいまち
2. 住みやすいまちづくり
3. 便利で暮らしやすい街
4. 楽しく生きる
5. かゆいところに手が届く町
6. 便利になる
7. 安全安心で、暮らしやすい街
8. みんなが良くなる社会

• 未来への持続的・継続的發展の手段（3）

1. 理想の未来を考えること

2. ジャンプするということなんですね。

3. 技術を活用した持続的なまち

• 市民中心・市民参加型のまちづくり（2）

1. デジタルを活用した市民中心の街づくり

2. みんながより良いまちを作り続けていこうとするまち

• コンパクトシティ（1）

1. コンパクトシティ

• 技術を試せるまち（1）

1. 技術を試せる

11月21日（土）14:00-16:00 問い：（スマートシティで）

アウトプット4

自分や周りの人のために解決したい日常の困りごとは？

• 高齢者等のITリテラシー格差が拡大する (7)

1. デジタルデバイドを取り残さない
2. テクノロジーツールへの理解のハードルを下げる
3. デジタルデバイドなど社会的弱者に対するフォローが必要
4. 情報格差とコミュニティ形成
5. 色々な事の情報格差の解消
6. 先端技術と感ぜさせない先端技術の活用
7. 自然な先端技術（気付いたらそれはすごい技術だった）

• メジャーでない地元の情報を知りたい・ 伝えたい (5)

1. 情報発信、伝達
2. 地域の回覧板のLINE化
3. 地域の情報を、広域でなく、ご近所の範囲で欲しい
4. 井戸端会議的情報共有
5. グローバルかつローカルティ

• 近所や世代間のつながり・助け合いが少 ない (5)

1. 一人一人が助け合うまち
2. 人との繋がりも大切
3. 繋がりを紡げるプラットフォームづくり
4. コミュニティの形成
5. 昔の銭湯が果たしていたコミュニティ機能をICT活用で

• リアルで集える場（サードプレイス等） を維持・発展させたい (3)

1. 学校や家や会社以外の第3の場所の存在
2. 空き家対策→地域のコミュニティスペースが中学校区に1つは最低あるといい。施設じゃなくて、カフェ的な。運営をみんなでやる。
3. 会社が在宅が基本となり、居場所のなさを感じています…。

• 地域課題の自分ごと化度合いにばらつき がある (2)

1. 地域課題へのジブンゴト化の差

2. 変えなくても、ひとりひとりの意識が変わることで解決できる問題も多い

• コロナ禍で行動範囲が狭くなった (1)

1. コロナによる外出や交流の制限の克服

• 高齢者が暮らしにくい (1)

1. 高齢者が暮らしやすい街

• ゴミ削減意識が足りない (1)

1. ゴミ問題。分別も大事だが、リデュース意識の定着。プラスチック削減。

• 市民と市役所のコミュニケーションが少 ない (1)

1. 観光地は良いが、生活圏内の問題の優先度

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月21日（土）14:00-16:00 アウトプット5

お題：こんなスマートシティは嫌だ

• 人と会わなくても何でもオンラインでできる（6）

1. 今、出社しなくても仕事できるようになって、家にこもるのはさみしいですね・・・
2. なんでもWebで
3. 打ち合わせが全部リモートで、1度も会わない。ほんとにその人居るのかな？
4. スマホがなくても会話ができる社会の実現
5. 会話がテキストになる
6. 不健康になる

• 人が選別・管理・監視される（6）

1. 全てが管理されてしまう世の中
2. お酒を買おうとしたら、スマホのAIに体重増加を指摘され、買えない
3. データで管理される
4. 幸せの度合いも管理される
5. いつの間にかITに使われる
6. 「多様性」「みんなwelcome!」とうたってるだけで、実は排他的である。

• 考えなくても良くなる（4）

1. 勝手に私の好みを決めないでほしい
2. 迷ったときはスマホのAIに頼ってしまう
3. AIが台頭しすぎる
4. ずっと現金商売

• 暮らすことに前よりお金がかかる（3）

1. 「有料です」いちいちお金がかかる

2. 参加費用が高過ぎる

3. タダだと思ったら広告費が・・・

• 手続きがかえって複雑になる（2）

1. 手続きが増える
2. IDやパスワードだらけ（忘れる）

• ITありきで使えない高齢者等が暮らせない（2）

1. 便利だからと言って、ZoomなどIT化が進むのが怖い。視覚障害者など、そもそも使えない人をどうすうかの議論も同時に必要！！
2. それがないと生活出来ない

• 自然を活用しなくなる（2）

1. 効率的な街になりすぎて自然が減る
2. デジタルばかりシティ

• 都市によって差が出過ぎる（2）

1. 都市によって差が出すぎるのも怖い
2. 世界のスマート化と比較して取り残されている

• 国の政策に左右される（1）

1. 国の政策に左右される

• ゴミの量が増える（1）

1. ゴミの総量が増える

• 電力に依存しすぎる（1）

1. 電源が切れたら何もできない恐怖

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

11月21日（土）14:00-16:00 アウトプット6

問い：もしたった一つスマートシティで理想や夢の暮らしを実現できるとしたら、何をする？

• 近所や世代間のつながりを促進する（7）

1. 人が中心のまち
2. IT技術ではなく、人がメインであるまち。技術はあくまで課題解決の手段。
3. 人と人のつながりがあるまち
4. ゆるいつながり、コミュニティがある街
5. 仕事ではないつながりのあるまち
6. オンライン・オフライン（古民家カフェなど）で、ゆるくつながれる居場所がある。
7. 市役所や行政センターがコミュニティセンタとして機能する街

• 余裕・余白のある暮らし（5）

1. 効率的なのに、"あそび"がある暮らし
2. 多様性・好奇心・遊びごころを大切にした、寛容な町。ワクワクすること、楽しいことがある。
3. ムダが許される社会
4. 便利になるだけでなく、曖昧な部分もつくる
5. 計算されたことだけでなく、偶然や驚きがある

• 多様な生き方を尊重する（3）

1. 誰もが主役になれるまち
2. 個人的ではありますが…全てのバリアをなくす”まち”
3. 今をなくすでなく、手段のオプションが増える町

• 鎌倉でしか学べない教育をする（1）

1. 通常教育とは異なる鎌倉でしか学べない教育

• いつまでも学び続ける（1）

1. 多くの第三の場所から学びを広げられるような街

• 変わり続ける（1）

1. ゆるやかに変わり続けられる

• 行政と市民がフラットにつきあう（1）

1. 行政と市民がフラットな街

• 情報に誰でもアクセスできるようにする（1）

1. 公共の場（公園・駅・学校等）にアクセスしやすい情報端末が設置されており、誰でも利用できる

※括弧内の数字は関連コメント数。
太字は参加者総数1割以上のもの。

ざっくり一言で言うと、スマートシティって「〇〇」なんですね。

• 遊び・余裕・余白が生きるまち（6）

1. 「効率性+ムダ」が生きるまち
2. 便利なだけでなく、ムダもある
3. 効率的であり、のりしろがある街
4. ”あそび”を活かすまち
5. のりしろ
6. サードプレイスが生まれる街

• 多様性を認め合うまち（6）

1. お互いを尊重する（できる）
2. すべてがフラット
3. 誰もが参加出来るまち
4. 一人一人が主役のまち
5. みんながワクワクする
6. やりたいことを素直にできる町

• 人らしく生きられる理想の実現（5）

1. 心が豊かになるまち
2. 失ったものを取り戻す町
3. ハッピーになれるところ
4. 人がスマートに生きられるまち
5. 人が中心のまち

• 人と人とのつながり（2）

1. コラボレーション
2. 緩いつながりがある街

• 自然と変化していくまち（1）

1. 自然と変化していくまち

様々な課題・社会情勢の変化

災害の激甚化

観光業の停滞・交通渋滞

まとめ

社会情勢の変化

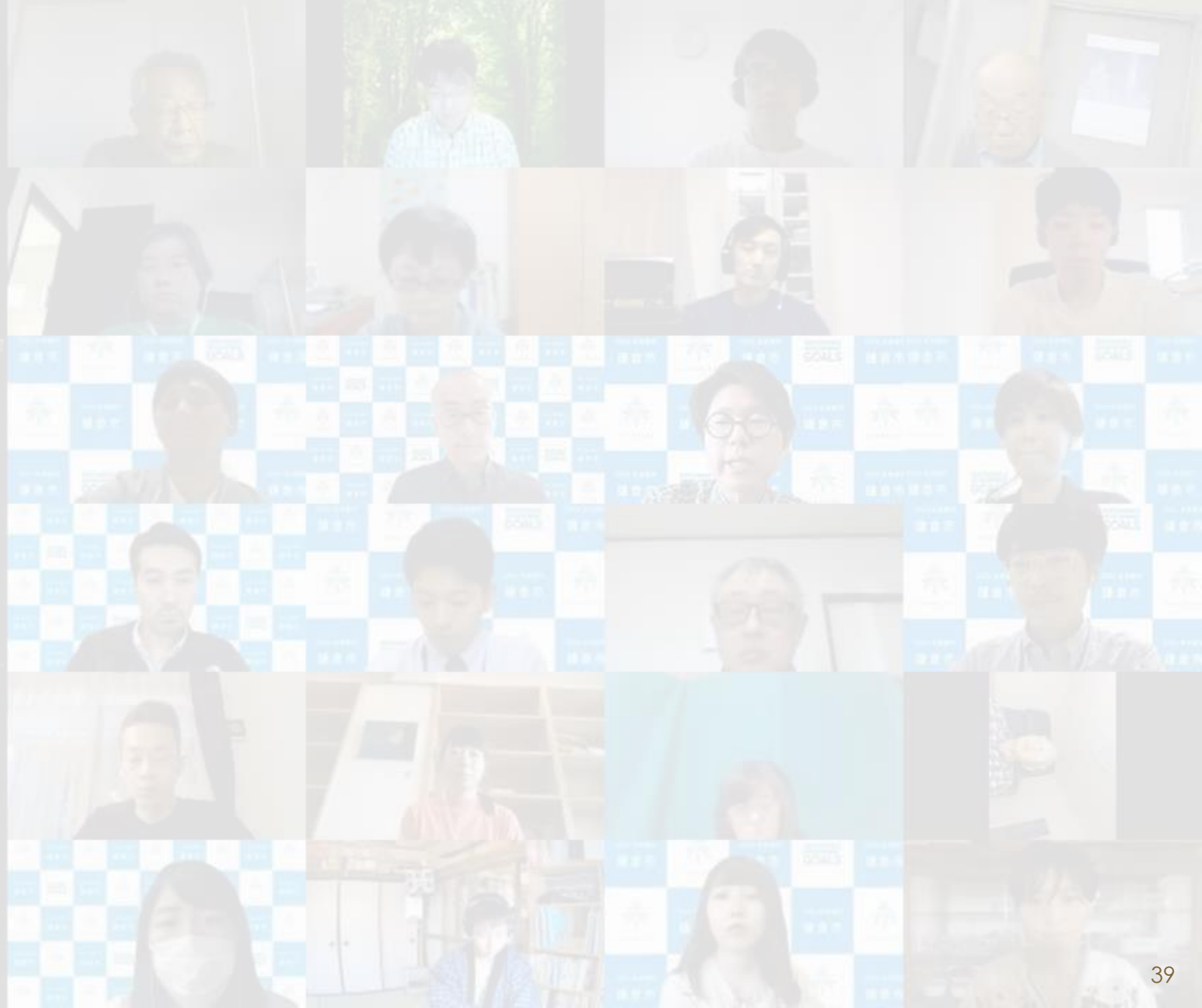
まとめと今後について

新型コロナウイルスの流行

デジタル社会の急速な進展

新たな生活様式・ソーシャルディスタンス
働き方や仕事の急激な変化

行政手続きの押印廃止
デジタル庁発足



まとめ

まとめと今後について

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン開催としたことで、どの程度の申し込みがあるのか、どのような年代や層の方が参加するのか不透明であった。結果として、100名超の申し込みがあり、年代も9歳から80代以上と幅広い参加を得ることができ多様な対話が展開できた。
- オンライン開催の利点を活かし、自宅などから気軽に参加できるようになったことで、家族での参加や、乳幼児を抱えながら参加ができたという声があがるなど、これまでは参加を諦めていた層の参加が見受けられた点で新しい可能性を見出すことができた。
- 今後については、オンライン参加ができない方も参加できる機会を設けるとともに、継続的に市民対話を開催し対話を深め、スマートシティ基本構想に反映をさせていく。

様々な課題・社会情勢の変化

災害の激甚化

観光客の集中・交通渋滞

付録

社会情勢の変化

新型コロナウイルスの流行

デジタル社会の急速な進展

新たな生活様式・ソーシャルディスタンス
働き方や仕事の急激な変化

行政手続きの押印廃止
デジタル庁発足

事前配布資料

14

鎌倉市スマートシティ市民対話

事前配布資料

目次

鎌倉市スマートシティ市民対話の目的

鎌倉市スマートシティ市民対話への参加方法

Zoomの操作操作方法

1. 音声・ビデオのON/OFF

2. 名前の変更

3. バーチャル背景画像の変更（部屋を写したくない場合等）

4. チャット

5. ブレイクアウトルーム

6. 投票

注意事項とお願い

対話のグランドルール

鎌倉市スマートシティ市民対話の進め方

鎌倉市スマートシティ市民対話の目的

誰もが生涯にわたって、
自分らしく安心して暮らせる共生社会「スマートシティ」
～生活に身近な社会課題を、テクノロジーで解決していく～

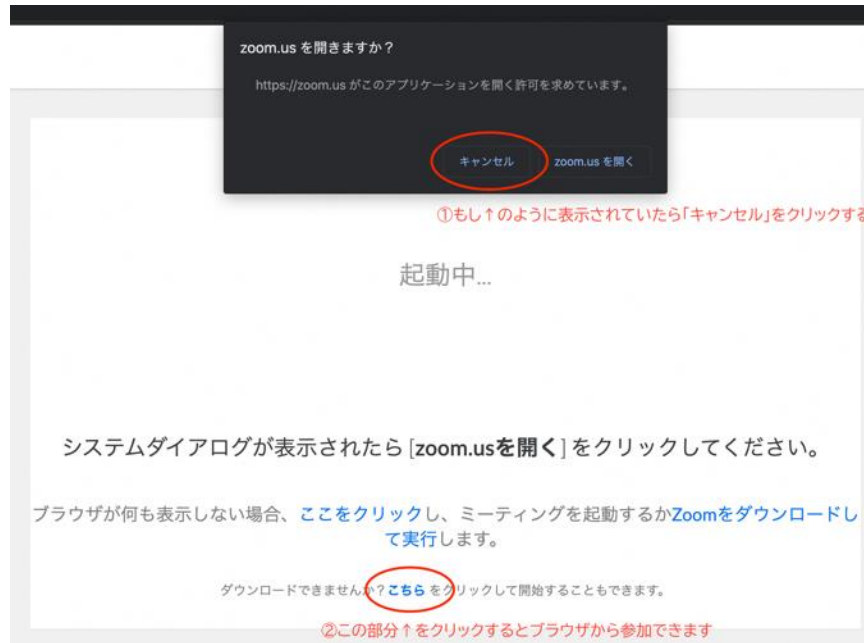
鎌倉市が抱える社会課題の解決をはじめ、誰もが生涯にわたって、自分らしく安心して暮らせる共生社会を築き、今まで諦めていたことができるようになる社会を目指し、スマートシティの取組を鎌倉市では推進しています。

今回の市民対話では、皆さんが直面している日常の困りごとや、理想とする未来の暮らし方について、対話を通じてみんなで問題を共有し、解決策のヒントをともに考えていきたいと思えます。

鎌倉市スマートシティ市民対話への参加方法

準備

- PC（マイクは必須、できればカメラが内蔵・外付けされているもの）またはスマートフォン、タブレット
- マイク付ヘッドフォン（スマートフォン等に付属しているものも使えます）
- できるだけ静かな部屋（カフェなど賑やかな環境から参加するのは避けてください）
- 安定したインターネット接続



手順

1. 送信した会議用リンク（<https://zoom.us> で始まるリンク）をウェブブラウザ（Chrome、Firefox、Safari、Edge）で開いてください。
2. 多くの場合、初回は自動的にZoomアプリのインストールが行われ、アプリが起動します。自動的にインストールされない場合、「Zoomをダウンロードして実行」等のリンクをクリックして手動でダウンロードしてください（数分程度かかります）。
 - 使用するウェブブラウザやOSなど環境により文言は微妙に異なる場合があります。
 - **社内セキュリティ等の制約でアプリをインストールできない場合、左図の手順に従い、ブラウザで参加してください。**マイクやカメラの使用許可を求められた場合には許可してください。
3. 「コンピューターでオーディオに参加」をクリックすると会議に参加できます。

備考

- PCをご利用になれない場合、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすれば参加できます。
 - [iOS用](#)（[App Storeへのリンク](#)です）
 - [Android用](#)（[Google Playへのリンク](#)です）
- Zoomアプリを使用するPC、スマートフォン、タブレットとメールを受け取ったPC等が異なる場合、Zoomアプリにメールで送信された「会議ID」（9桁程度の数字）とパスワード（6桁程度の数字）を手動で入力してください。

出典：「Zoomでの面談方法について https://paper.dropbox.com/doc/Zoom--A_R5vgu805TPkwNh76LENRoPAg-h2JdxClzZimKyP1aZbg8」を一部変更。ライセンス：[CC0 1.0 全世界 \(CC0 1.0\) パブリック・ドメイン提供](#)

Zoomの操作方法

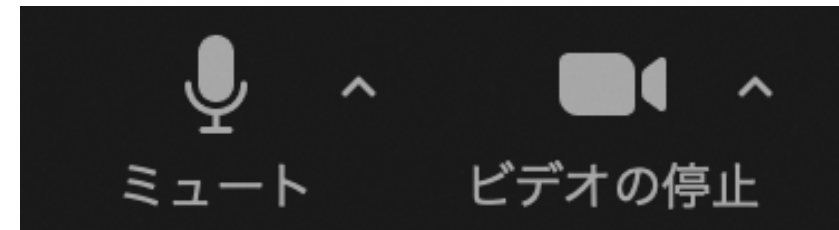
1. 音声・ビデオのON/OFF

マークを押して切り替えます。
赤い斜線が出ていたらOFFになっています。

OFFの状態



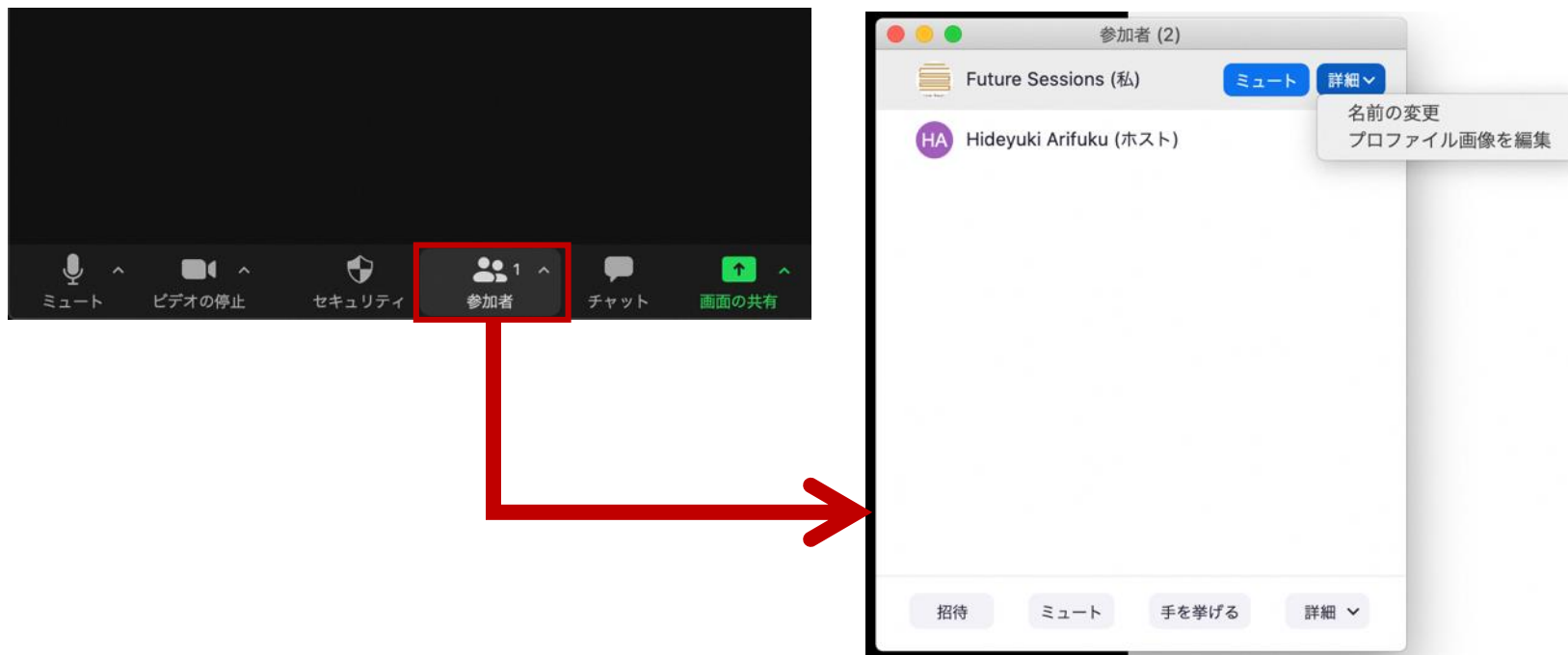
ONの状態



Zoomの操作方法

2. 名前の変更

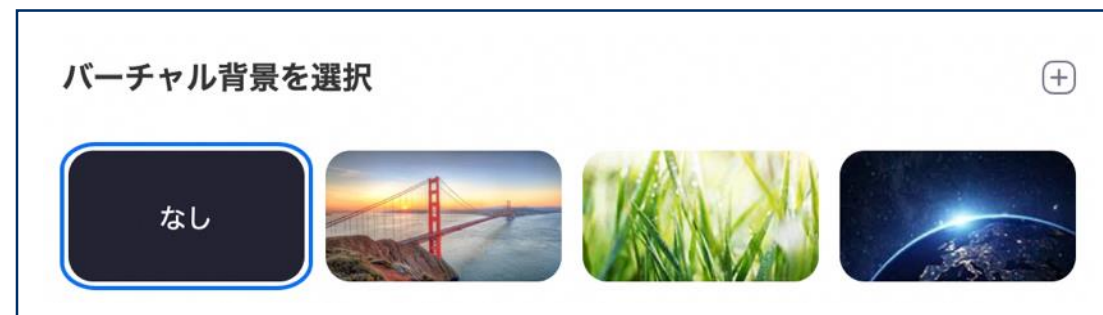
「参加者」を押すと出てくる別ウィンドウから変更可能です。PCの場合は自分の映像画面右上にある「…」からも変更できます。



Zoomの操作方法

3. バーチャル背景画像の変更（部屋を写したくない場合等）

「ビデオ」の横にある「^」を押すと出てくる別ウィンドウから変更可能です。「+」から、画像の追加もできます。



Zoomの操作方法

4. チャット

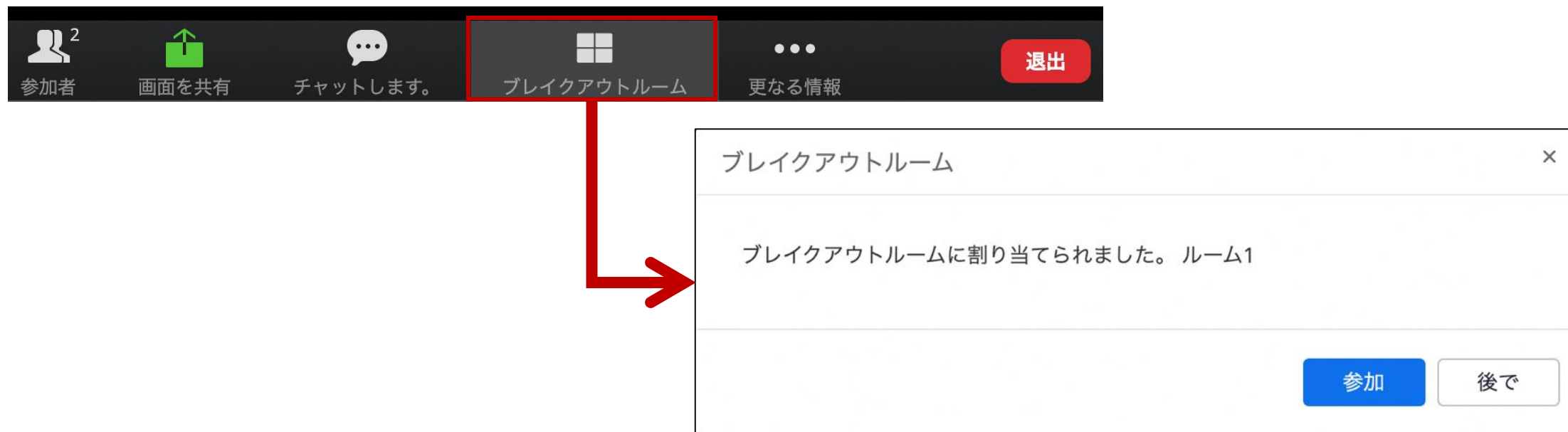
吹き出しマークを押すと、チャット欄が表示されるので、宛先「皆様」でコメントしてください。



Zoomの操作方法

5. ブレイクアウトルーム

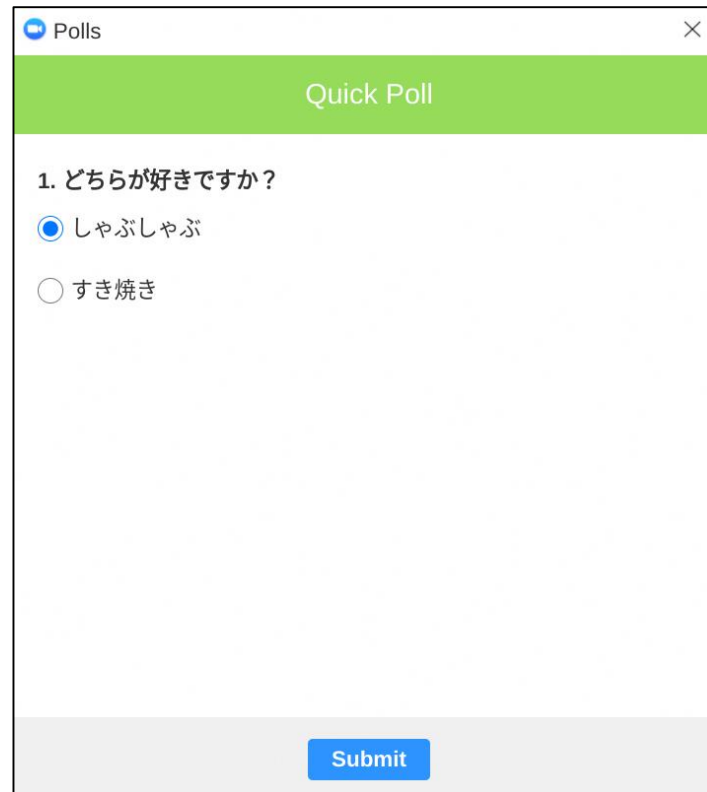
途中にオンライン上の部屋を作り、参加者同士の少人数対話をできるようにします。自動的に部屋に移動しますが、通信の不具合等で退室してしまったときなどは、下図の操作で元に戻れます。時間が経つと各部屋は自動的に終了し、全体の部屋に戻ります。



Zoomの操作方法

6. 投票

途中に参加者へアンケートを出すことがあります。回答を選択し、下にある青い送信ボタン（下図ではSubmit）をクリックしてください。



Quick Poll

1. どちらが好きですか？

しゃぶしゃぶ

すき焼き

Submit

※Zoomの制限で、ブラウザから参加の方は現在投票機能を使用できませんのでご了承ください。

注意事項とお願い

1. 市民対話中のレコーディング、スクリーンショットなどの**録音・撮影は禁止**です。
2. 会の進行中、**対話パート以外は、音声OFF**でお願いいたします。
3. 広報用にスクリーンショットや動画撮影を行います。またお互いに表情がわかるように、**カメラON**にご協力ください。
4. 操作などで困ったことがあれば、**チャットで送信**ください。

対話のグラントルール

1. いつもの主張ではなく、**この場で感じたこと**を積極的に！
2. 一人ひとりの**想いを大切**にして、発言機会を提供しあおう！
3. 意見を否定せず、**連想、結合、便乗**しよう！

鎌倉市スマートシティ市民対話の進め方

1. スマートシティについての理解を深める（45分）

1. イントロダクション
2. チェックイン
3. 鎌倉市よりプレゼンテーション
4. チャットメッセージ共有

2. スマートシティで解決したい日常の困りごとを抽出する（30分）

1. ブレイクアウトルーム
 - 問い：（スマートシティで）自分や周りの人のために解決したい日常の困りごとは？
2. チャットメッセージ共有

3. 理想や夢の暮らしを実現できるスマートシティを想像する（45分）

1. チャットメッセージ共有
2. ブレイクアウトルーム
 - 問い：もしたった一つスマートシティで理想や夢の暮らしを実現できるとしたら、何をする？（お金持ちになるはNG）
3. チャットメッセージ共有
4. チェックアウト
5. クロージング